

少子化対策・女性の活躍促進特別委員会記録

開催日時 平成29年3月6日(月) 10:33~10:43

開催場所 第2委員会室

出席委員 7名

粒谷 友示 委員長

梶川 虔二 副委員長

山中 益敏 委員

川田 裕 委員

藤野 良次 委員

安井 宏一 委員

今井 光子 委員

欠席委員 1名

米田 忠則 委員

出席理事者 福西 こども・女性局長 ほか、関係職員

傍聴者 なし

議 事

(1) 2月定例県議会追加提出予定議案について

<質疑応答>

○粒谷委員長 ただいまの説明について、質疑があればご発言願います。

なお、質疑は、ただいまの説明のありました案件に限らせていただきますので、ご了承ください。

○川田委員 6ページ、放課後児童クラブ施設整備補助は、繰越明許費補正ですけれども、どのような理由で行われているのか、もう少し詳しく教えていただけますか。

○正垣子育て支援課長 放課後児童クラブの施設の整備については、奈良市、桜井市の2市で、奈良市が7カ所、桜井市が1カ所です。

それぞれの整備箇所において状況が異なりますけれども、事業主体である市町村からは、学校などの関係機関との協議に時間を要したことなどにより事業がおくれていると聞いています。以上です。

○川田委員 協議がおくれているというのは、意味がよくわかりませんけれども、事故繰越は当然ないですね。明許繰越をされて事故繰越はできないですけれども。それで

きなれば流れてしまうという解釈でよろしいですね。

○正垣子育て支援課長 委員がお述べのとおりです。県においても、安全面に配慮しながら、工事が早期に完了できますよう市町村に働きかけてまいりたいと考えています。以上です。

○川田委員 もう1点、3ページ、障害児通所給付事業で、1億5,600万円を、増額補正予算ということで上がっています。これは、今、足りなかった分を補正予算で上げてこられているのか、これから要る分を上げてこられているのか、どちらですか。

○芝池障害福祉課長 3月末見込みで足りない分を上げさせていただいております。

○川田委員 3月末に支払う分という解釈でよろしいですか。

○芝池障害福祉課長 おっしゃるとおりです。

○今井委員 障害児通所給付事業ですけれども、利用児童の増によるということで補正予算が出ておりますが、これは、どのくらいの子どもの数がふえたということか、お尋ねしたいと思います。

筒井寮の関係で、完成の予定はいつぐらいになるのか。また、直営で考えておられるのか、その点をお尋ねしたいと思います。

○芝池障害福祉課長 筒井寮と登美学園の建替えの関係ですけれども、平成31年度末に居住棟の完成を予定しております。

それから、運営方式は、新施設については、まず拠点的機能を有しないといけないこと、入所施設として日常生活、切れ目のない支援、継続的な支援を行わなければならないこと等々を勘案して、今、運営方式の最終的な検討を行っているところです。以上です。

児童の給付費ですが、特に児童発達支援、放課後等デイサービスで、伸び率として約1.02、2%の伸びを示しており、その分の増となっております。以上です。

○今井委員 人数で言えばどのくらいか、教えていただきたいと思います。

○芝池障害福祉課長 人数で申しますと、1カ月平均は5,000人になりますので、その2%になります。

○粒谷委員長 100人ですか。

○今井委員 かなり障害を持つ子どもが多いということ、ここでも確認できたと思っています。

それと、筒井寮の今後のあり方を、検討されているということで、先日、私はリハビリテーションセンターにお訪ねして、指定管理者制度になっているのですけれども、結局、

同じところが委託しないと継続性というところでは不可能と思ったのです。そういうところを、直営でなくて指定管理者制度にすれば、その間しか計画が立てられないなど、いろいろな面で問題が多いと思いますので、私としては、ぜひこれは直営で検討していただきたいとお願いしたいと思います。

○川田委員 確認だけですけれども、減額補正予算が、今回上がっているのですけれど、去年、決算でも不用額がたくさんありましたよね。本来この3月で調整して減額補正予算をかけておくべきだと思うのです。今度の決算には不用額がたくさん出てくることはないという解釈でよろしいですね。

○福西こども・女性局長 現時点で、ないということで。不測の事態が起こる場合もあります。そのときはまたご説明等させていただきますので、ご了解いただきたいと。ないと認識しておりますが、よろしく申し上げます。

○粒谷委員長 ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかになければ、これをもちまして質疑を終わります。

本日の委員会を終わります。